

第2回 大阪市下水道カーボンニュートラル基本方針(仮)に関する検討会 会議録

1. 開催日時 令和7年2月10日(月) 15:30～17:00
2. 開催場所 Web 会議形式(傍聴場所:大阪市建設局 第13階会議室(ATC11階))
3. 出席者【有識者】 京都大学大学院 教授 藤原 拓(座長)
大阪大学大学院 准教授 井上 大介
弁護士 塩田 千恵子
【事務局】 建設局 下水道資源循環課担当部長
下水道部 設備課長、下水道資源循環課長、下水道資源循環課長代理
調整課 担当係長
下水道資源循環課 担当係長、係員
4. 議題 (1) 第1回でのご意見を踏まえた修正内容について
(2) パブリックコメントを踏まえた修正内容について
(3) その他

5. 議事要旨(主な意見)

議題について、次のような意見をいただいた。

- (1) 第1回でのご意見を踏まえた修正内容について
 - ・全体として、第1回検討会での意見に対して丁寧に対応いただいている。(藤原委員)
 - ・大阪市で高速ろ過の技術を導入している下水処理場の具体的な名称の記載を提案する。
(塩田委員)
- (2) パブリックコメントを踏まえた修正内容について
 - ・地域バイオマスにバイオプラスチックが含まれていることについて、市民に対して分かりやすく説明する必要がある。(塩田委員)
 - ・消化槽への投入で使えるバイオプラスチックは一部の生分解性のもののみであり、「バイオプラスチック」という記載は、全ての種類のバイオプラスチックが使用可能であるという誤解を与える恐れがある。バイオプラスチックの中でも生分解性のバイオマスプラスチックが想定されることについて注記などを提案する。(井上委員)
- (3) その他
 - ・老朽化対策など下水道事業は多くの課題を抱えているが、今後進めていく事業は一つの事業が温暖化対策にも下水道事業の持続にも繋がるというような様々な観点で WIN-WIN の関係となるように施策を検討いただきたい。(藤原委員)

以上